

内部の装飾には恵信尼ゆかりのコブシの花があしらわれている。地元有志によって1969年に建設された恵信尼会館が老朽化により2004年に取り壊されており、同別

会館は木造平屋建て。内部の装飾には恵信尼ゆかりのコブシの花があしらわれている。地元有志によつて1969年に建

設された恵信尼会館が老

化により2004年に取

り壊されており、同別

院が7年ぶりに再建し

が住んだとされる上越

た。

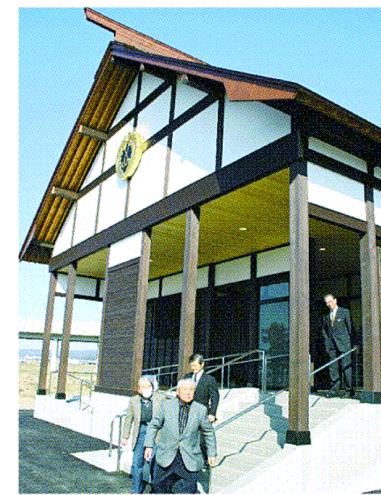
市板倉区に、「こぶしの里恵信尼さま会館」が完成した。6日の竣工式では、会館を所有する同市の本願寺国府別院の関係者ら約60人が法要を行った。今年は親鸞750回忌に当たり、記念の年に合わせた開館を祝つた。

式では、参加者が本尊とその左右に配置された親鸞と恵信尼の掛け軸に念佛を唱えたり、焼香をしたりした。

同別院の中村祐順輪

## 恵信尼顕彰し新会館

### 上越・板倉関係者集まり竣工式



恵信尼を顕彰する「こぶしの里恵信尼さま会館」  
＝上越市板倉区米増

力もあり、再建できることに感激している」と話した。